

デュポールを読み聴く会

vol. 3 in 東京



- # 積読を引っ張り出そう！
- # 訳者による裏話たくさん
- # デモ演奏もあります
- # 質問も大歓迎です

- # 入試課題曲の対策
- # 古典派の奏法を知る
- # プロイセン王に仕えた
- # ベートーヴェンの共演者
- # 弦楽器の基礎も学べる

- 読む章と内容【古典派の奏法①編】
『デュポール:チェロ奏法と21の練習曲』
(音楽之友社)より

- 第5章 『同一弦上での音階』
(※古典派期のハイポジションの運指)
- 第9章 『ハーモニクス』
- 第18章 - 第8節 『ボウイング』より

- 演奏予定曲
デュポール: 21の練習曲より2~3曲
デュポール: 試論 - 譜例の小練習曲より
ベルトー: チェロ・ソナタより ほか



訳者・ナビゲーター・演奏

島根 朋史

Tomofumi SHIMANE



ゲスト・演奏

山本 徹

Toru YAMAMOTO

今井館 聖書講堂

東京都文京区本駒込6-11-15

JR駒込駅より10分、南北線駒込駅2番出口より8分、都営三田線千石駅A4出口より5分

Ticket:

全席自由 (当日+500円)
一般 3,500円
学生 1,500円 (席数限定)
小中学生 無料 (席数限定)



←ご予約はTektにて！↓

<https://tekt.jp/15857/57882>

主催: ART OFFICE SS
後援: 古楽オーケストラ La Musica Collana
日本下持ち協会

※ Vol.1~2の見逃し配信も、こちらの↑QRコードから購入ページへアクセスできます。

2025年

12月28日(日)

14:00 開始 / 13:30 開場
(~17:00ごろまで)

※ 当日会場にて『デュポール:チェロ奏法と21の練習曲』をお買い求めいただくことも可能ですが、すでにお持ちの方はぜひご持参ください。

2020年博士号取得。 2023年完訳、2024年出版を経て...

200余年前、デュポールが後世のチェリストや
すべての音楽家たちへ伝えたかったこと
そして「思い」に迫ります。

島根 朋史 Tomofumi SHIMANE

博士(音楽・チェロ)。古今のチェロとガンバを操る三刀流奏者。東京藝術大学にて博士号を取得。研究は17～19世紀の奏法と楽譜読解、そしてデュポールのチェロ奏法について。同声会賞、大学院アカンサス音楽賞受賞。パリ・サティ音楽院修了。古楽オーケストラLa Musica Collana 首席、サブディレクター。パッサ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、木心トリオ等メンバー。NHK「ららら♪クラシック」、NHK-FM「リサイタル・パッショ」出演。CD「Les Monologues」は5誌の推薦盤、CD「AU-DELA」は朝日新聞の推薦盤、音楽現代の注目盤。著書に、島根朋史 訳・解説・校訂『デュポール：チェロ奏法と21の練習曲』（音楽之友社）がある。昭和音楽大学非常勤講師、同大学ピリオド音楽研究所所員。一般社団法人日本弦楽指導者協会、一般財団法人日本チェロ協会会員。日本下持ち協会代表講師。近年は国内外数多くのコンクール審査員を務める。

ゲスト：山本 徹 Toru YAMAMOTO

東京藝術大学大学院古楽専攻及びチューリヒ芸術大学修了。土肥敬、河野文昭、北本秀樹、鈴木秀美、ルール＝ディールティーンズの各氏に師事。東京藝術大学パッサ・カンタータクラブにて小林道夫氏の指導のもと研鑽を積む。2008年第16回ライブツィヒ国際パッサ・コンクール第2位、2011年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、ファン・ヴァッセナール国際コンクール優勝。2010年度文化庁新進芸術家海外研修員、2011年度ロームミュージックファンデーション奨学生。パッサ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのメンバー、オルケストル・アヴァン＝ギャルド及びプロムジカ使節団の首席奏者。東京藝術大学での集中講義やシンガポール国立大学音楽院でのマスタークラス講師、また2006年に第2位受賞の国際古楽コンクール<山梨>では2017年に審査員を務める。2025年4月より東京藝術大学古楽科講師。



© 井村重人



島根朋史 訳・解説・校訂

『デュポール：チェロ奏法と21の練習曲』
(音楽之友社)

全国書店、Webショップで好評発売中!

菊倍判120頁(試論本文)

+別丁112頁(21の練習曲/原典版solo+bass)

発行年月2024年2月

ISBNコード：9784276477018

河野文昭氏、鈴木秀美氏 推薦書籍!

会場アクセスMAP

